

これから、学校の概要と知的障害部門中学部について説明いたします。



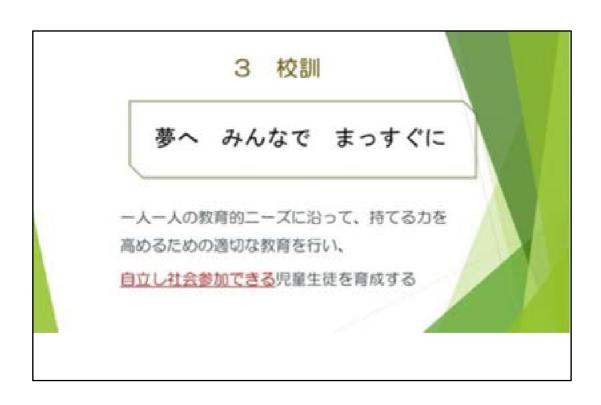
まずは、学校の概要です。



本校は3市1町を学区とする知的障害部門と肢体不自由部門併設の特別支援学校です。



平成26年に開校し、今年8年目になります。平成30年の西日本豪雨で被災し、1年間4校地に分かれて学習し、令和元年度9月から真備で再開しました。開校当初からすると児童生徒が100名程度増え、県内で最も多い児童生徒数になりました。



本校の校訓は、「夢へ みんなで まっすぐに」です。一人一人の力を育成し、自立と社会参加を目指しています。

4 目指す学校像

学 校 教 育 目 標

一人一人の教育的ニーズに沿って、持てる力を 高めるための適切な教育を行い、自立し社会参加 できる児童生徒を育成する。

学校の基本方針

- (1)教育的ニーズに応じた小学部から高等部までの 一貫した支援と部門を越えた学習
- (2)医療、福祉、労働等多様な分野と協力した総合 的な指導・支援
- (3) 地域との連携・地域への貢献
- (4) 学校の組織力と教員の指導力の向上

そのための4つの基本方針です。学校の組織力と教員の指導力の向上はもちろんのこと、部門同士、医療、福祉、労働などの多様な機関や地域とのつながりを大切にして、よりよい支援・指導を行うことで、児童生徒の力を育成することを目指します。



地域との連携では、ボランティアの方にいろいるな形でお世話になっています。(これは一部ですが、給食の運搬、運動会や文化祭の日の駐車場係、放課後の見守りなど、校内の教職員だけでは足りないところを、サポートしていただいています。)また、児童生徒たちも地域の清掃活動や地域に花苗をプレゼントするなど、地域に貢献したいと活動しています。

区	別	倉敷市	総社市	高梁市	吉備 中央町	RUM
知的障害部門	小学部	52	23	2	1	4
	中学器	48	12	1	0	4
	高等部	81	31	8	2	13
肢体不自由部門	小学部	9	8	2	1	0
	中学部	3	2	0	0	0
	高等部	2	0	0	0	0
8†		195	76	13	4	21

今年度の各市町村別の児童生徒数です。昨年 度から高等部職業コースは全県学区になったため、高等部職業コースには井原市や矢掛町から 通学している生徒もいます。



中学部の生徒はほとんどスクールバスを利用していますが、保護者送迎の生徒もいます。スクールバスは、原則、小学部中学部の児童生徒が利用し、高等部は自力通学になります。スクールバスは通常は6コースで運行しています。現在はコロナ対応で、バス内の3密を避けるために、経路を変えて登校便のみ10コースで運行しています。登校時は、早い停留所で7:30前後発、遅い停留所で8:30前後発です。



ここからは、知的障害部門中学部の紹介をします。



現在、知的障害部門には65名の生徒がいます。 肢体不自由部門に5名の生徒がいます。

中学部の重点目標

- ▶社会生活に必要な基礎的能力や 態度を身につけ、健康の保持増 進に努める。
- ▶社会に関心を持ち、生活経験の 拡大を図る。

中学部の重点目標です。小学部の生活に重点を 置いた目標から、社会生活に重点を置いたもの に変わります。この3年間で、社会参加と自立に 向けた力をつけていきます。



時程表です。現在はスクールバスが8時40分、 8時55分に到着します。下校便は15時10分に 発車します。

時間割です。中学部の下校時刻は15:10です。 水曜日は5時間の活動です。そのため、水曜日 の下校時刻は14:15です。

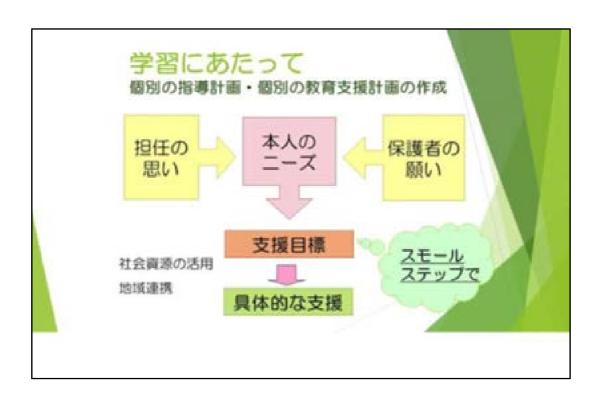
中学部の学習

- ▶ 小学部、小学校での内容を継続・発展させる学習
 - ▶日常生活の指導 音楽 保健体育 美術
 - ▶課題別学習(国語・数学・自立活動等)
 - ▶生活単元学習 他
- ▶ 高等部での学習やその後の社会参加を視野に 入れた学習
 - ▶作業学習 職業・家庭 総合的な学習の時間
 - ▶学部集会 学級活動 他
 - ▶ 学級で、学年・学部で、縦割りで

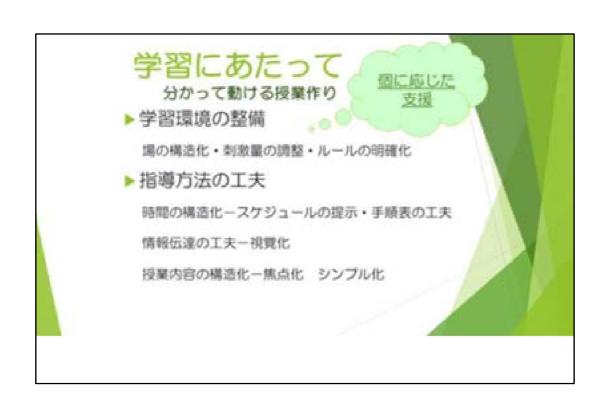
中学部の学習は、大きく2つに分かれます。今までの学習を継続・発展させる学習と高等部以降の将来に向けての力をつけるための学習です。



学習形態はこのように分かれます。1~3年の 縦割りグループ、学年全体やクラスを超えたグ ループ、クラスごと、個別など、さまざまな形態 で学習します。



学習については、本人のニーズに保護者や担任の思いを合わせ、スモールステップで支援目標を立て、具体的な支援を考えます。生徒のやる気と達成感という好循環によって生徒の力が伸びていくようにします。社会参加と自立に向けて、社会資源の活用や地域連携もしながらみんなで生徒を育成していきます。



具体的な支援としては、個に応じた支援を行い、 生徒自身が分かって動ける授業づくりを心がけ ています。指導方法の工夫では、手順表を工夫 したり、視覚化やシンプル化などを行っていま す。



また、教材教具の工夫をしたり、グループ編成 を工夫したりして、すべての教員で子どもたち を支援・指導していきます。



ここからは、日常の学習の様子です。



日常生活の指導では、手順表などを使って自分で掃除や歯磨きができるようにしていきます。



課題別学習では、生徒に合わせた課題に取り組んでいます。



生活単元学習では、1年生は「真備町」、2年生は「環境学習」、3年生は「地域」をテーマに学習を深めています。



また、みんなで協力して野菜などを栽培しています。日々の水やり、草取り等を通して収穫の 喜びを味わいます。



国語・数学の時間には、学年をグループに分けて学習を進めていきます。



職業·家庭や美術は学年全体で学習に取り組み ます。



音楽では、いろいろな楽器の演奏にチャレンジします。

銭太鼓は自分たちで作りました。



「朝の運動」は密を避けるために学年別で活動しています。グラウンドで走ったり、校外歩行に出かけたり、ストレッチをしたりしています。



保健体育では、スポーツテストに向けて走ったり、投げたり、跳んだりといった練習をします。 また、後半は縦割りグループで活動します。



作業学習は、毎週木曜日・金曜日の午前中にあります。

学部の縦割りで、4つの作業班で取り組んでいます。

農園芸班は、ジャガイモなどの野菜を栽培して 販売したり、花の苗を育てて近隣の小学校など に届けたりしています。



工芸班は、紙粘土を使って小物を作っています。



さき織り班は、裂いた布を織機で織っていきます。ストラップやバッグなどの製品を作っています。



手芸班は、布を使った製品を作っています。



学部集会の様子です。1学期には夏まつり、2学期にはおたのしみ会、3学期にはかるた大会をします。



4月には生徒会が主催の1年生を迎える会をします。

1年生は自己紹介をします。2・3年生は会場の飾り付けをしたり、出し物をしたりします。



3月には3年生を送る会をします。 出し物をしたり、お互いに作ったプレゼントを渡 したりします。



学期に1回、ALTの先生と楽しく英語活動をします。



まきびタイム(総合的な学習の時間)は学部の縦割りグループで取り組みます。音楽・運動・読書・工作・ゲームなど、自分のやりたい活動を選びます。



また、月に1回はまきびボラというボランティア活動をしています。掃除に使うウエスを作ったり、校内や学校周辺の草取り、ゴミ拾いをしています。



次は中学部の行事です。



中学部の主な行事です。



運動会です。5月に開催します。 学年や学部全体で演技や競技に取り組みます。 会場の万国旗も生徒たちの手作りです。



まきび文化祭は11月に開催します。 学年ごとに学習の成果をステージで発表します。



肢体不自由部門との乗り入れ授業も実施しています。

音楽や美術などをいっしょにやったり、校外学習などの行事にもいっしょに参加します。



以上で中学部についての説明を終わります。